

## 1)事業計画

# 令和8年度事業計画

令和8年度は、法人経営の根幹をなす埋蔵文化財発掘調査業務について、公共事業を中心に民間事業についても受託を進める。また、埋蔵文化財の保護、活用及び人材の育成、出土遺物の保管、管理を引き続き実施するとともに、考古資料館では、特別展示他各種展示及び普及啓発事業の充実を図る。これらの事業を通して、公益財団法人としての公共的役割をしっかりと果たすとともに、収益の確保を図り健全な経営を目指す。

## ○公1 埋蔵文化財事業について

### 1 埋蔵文化財の発掘調査及び資料整理

- (1) 埋蔵文化財の発掘調査の計画及びその施行  
京都市：富ノ森城跡、溝路遺跡 他  
国：長岡京跡・淀水垂大下津町遺跡  
民間：平安京跡(未定) 他
- (2) 史跡名勝の復原整備に伴う調査、研究
- (3) 出土遺構、出土遺物等の調査、研究、整理及び保存
- (4) 文献資料図書の整備及び研究

### 2 埋蔵文化財に関する出版物の刊行及び配布

- (1) 埋蔵文化財発掘調査報告書の刊行及び配布
- (2) 埋蔵文化財に関する研究報告書等の作成及び配布  
・研究紀要「洛史」50周年記念特集号の刊行  
・写真集「京都発掘50年(仮)」のデジタル刊行

### 3 埋蔵文化財に関する技術の研究及び技術者の養成

- (1) 埋蔵文化財の調査技術及び出土品の保存技術に関する研究
- (2) 発掘調査技術者の養成
- (3) 編集技術の研究、修得

### 4 埋蔵文化財に関する普及啓発

- (1) 発掘調査現地説明会、現地公開、見学会の開催
- (2) 啓発冊子等の刊行、配布
- (3) 写真展の開催
- (4) 区役所との連携による普及事業
- (5) 京都市内の小中学校総合学習や地域活動への協力(出前授業)
- (6) インターンシップの実施

- (7) ホームページ、SNS (Facebook、X (Twitter) )による情報発信
- (8) 埋蔵文化財に関する各種講演会、研究会等への講師派遣協力

## 5 埋蔵文化財に関する関係機関との連携

- (1) 関係行政機関、全国埋蔵文化財法人連絡協議会、研究機関との連携
- (2) 開発行為者との連絡調整

## 6 埋蔵文化財出土遺物の保管、管理及び整理（京都市から受託）

- (1) 出土遺物の保管、管理業務
- (2) 重要遺跡出土遺物の整理業務
- (3) 埋蔵文化財出土遺物文化財指定準備業務
- (4) 京北文化遺産センター運営業務

## 7 史跡・名勝・天然記念物・建造物の管理事業（京都市から受託）

史跡・名勝・天然記念物の巡回管理、及び各地元保存団体と連携し定期的に整備（26箇所）  
（名勝雙ヶ岡、史跡天皇の杜古墳、史跡醍醐寺境内（栢杜遺跡）、天然記念物深泥池生物群集、史跡御土居（7箇所）、  
史跡方広寺大仏殿及び石墨・石塔、史跡鳥羽殿跡、史跡栗栖野瓦窯跡、史跡平安宮跡（内裏跡、豊楽院跡）、史跡檜原  
廃寺跡、史跡蛇塚古墳、史跡西寺跡、史跡天塚古墳、史跡山科本願寺南殿跡、京都市指定史跡上中城址、京都市指定史  
跡大枝山古墳群、京都市登録史跡福西遺跡公園、京都市登録建造物島原大門、上ノ山古墳、芝古墳）

## 8 その他業務受託事業

発掘調査以外（保存処理・写真撮影・測量など）の受託事業の実施

## 9 普及啓発事業

- (1) 文化財講演会の開催（11月21日（土）予定）
- (2) 史跡ウォーク（西陣歴史のまち協議会等と共催）
- (3) 「関西考古学の日」への参加（7月～11月）

## 10 事業状況等のインターネットによる開示

定款・事業実績概要・収支決算・事業計画・収支予算・役員名簿など

## 11 その他

京都市埋蔵文化財研究所 設立50周年記念事業計画（別紙）

## ○公2 京都市考古資料館事業について

### 1 京都市考古資料館の管理運営事業（指定管理者）

#### (1) 考古資料の展示及び特別展示等の開催

- ① 常設展示
- ② 令和7年度後期特別展示「みやこの庭園―発掘と整備から知るすがた―」  
(令和8年2月14日(土)～6月21日(日))
- ③ 令和8年度前期特別展示「「豊臣兄弟」が活躍した京都(仮)」  
(令和8年7月11日(土)～11月23日(月・祝))【予定】
- ④ 合同企画展 参加大学調整中  
(令和8年12月12日(土)～令和9年1月24日(日))【予定】
- ⑤ 令和8年度後期特別展示「平安京発掘50年(仮)」  
(令和9年2月13日(土)～6月20日(日))【予定】
- ⑥ 速報展・企画陳列  
「中和院の調査」「淳和院の寄贈資料」等を企画中

#### (2) 考古資料に関する普及啓発事業の実施

- ① 小・中学生夏期教室の開催(8月)、小・中学生発掘体験(11月)
- ② 京都市考古資料館文化財講座(アスニー京都学講座)の開催(年7回実施)
- ③ 考古資料の貸出し
- ④ 博物館学芸員実習の受入れ
- ⑤ 京都市立中学生「生き方探究・チャレンジ体験」事業の受入れ
- ⑥ 修学旅行生「発掘体験」事業
- ⑦ 教育機関の学外授業等の受入れ
- ⑧ 生涯学習グループなどの見学受入れ、解説
- ⑨ 考古資料館展示解説ボランティアの育成・研修

#### (3) 考古資料に関する関係機関との連携強化

加盟している京都市博物館施設連絡協議会などへ引き続き参加し、博物館運営の情報収集に努めるほか、京都市教育委員会の学校教育や生涯学習などの関係機関と連携、協力

#### (4) その他

- ① 収益化事業の取組
  - ア 指定管理業務  
特別展示パンフレットの有償配布、文化財ボックス等委託販売
  - イ 独自事業  
特別展示有料展示解説、記念講演会、遺跡見て歩き、収蔵庫バックヤードツアー等
- ② 情報発信の強化  
ホームページ、SNS (Facebook、X (Twitter)) による情報発信

## 京都市埋蔵文化財研究所 設立 50 周年記念事業計画

### 1 事業趣旨

令和 8 年度（昭和 51 年 10 月 26 日設立）に当研究所が設立 50 周年を迎えるに当たり、これまでの調査研究成果を総括し、市民への還元を行うとともに、次世代に向けた文化財保護の重要性を発信する。本事業は、既存事業の重点化およびデジタル化を図ることで、追加予算を最小限に抑えつつ、最大限の広報効果を得ることを基本方針とする。

### 2 実施事業項目

#### (1) 設立 50 周年特別講演会

例年 11 月に開催している文化財講演会を、50 周年記念事業として開催する。

- ・**テーマ:** 「平安京発掘史 —50 年の蓄積から未来を展望する— (仮)」
- ・**内容:** 半世紀に及ぶ調査で塗り替えられた京都の歴史像を概観し、今後の文化財共生の在り方を提示する。

#### (2) 設立 50 周年記念特別展示

京都市考古資料館における特別展示（後期）を記念展示として位置付ける。

- ・**テーマ:** 「平安京発掘 50 年 (仮)」
- ・**内容:** 平安京の発掘調査を中心とした調査写真パネル・出土遺物から、研究所の歩みを紹介する。
- ・**関連事業:** 講演会、展示解説、見て歩きなどを実施し、相乗効果による集客を図る。

#### (3) 設立 50 周年記念研究紀要の刊行

令和 8 年度発行予定の刊行物 研究紀要「洛史」を、50 周年記念特集号として編纂する。

- ・**内容:** 執筆者 14 名による研究論文を掲載し、当研究所の研究活動の成果を示す(全 250 ページを予定)。
- ・**効率化:** 400 部を作成・印刷するとともに、PDF 版を Web 上で公開し、研究成果の普及を図る。

#### (4) 写真集「京都発掘 50 年(仮)」のデジタル刊行 (内容:写真から見る発掘調査成果)

過去 50 年間に行った発掘調査の写真を遺跡種類ごとにまとめ、その成果を通覧できる冊子(100 ページ程度)を作成する。併せて年次ごとの調査一覧表も掲載する。

- ・**遺跡種類:** 平安宮・平安京(竊跡含む)・中世京都・近世京都・鳥羽離宮・白河(六勝寺)・長岡京・寺院跡・伏見城・縄文時代の遺跡・弥生時代の遺跡・古墳時代の遺跡(古墳含む)・奈良時代の遺跡・名勝庭園など。
- ・**公開方法:** 冊子の印刷は図書館などへ配布する数十部とし、CD の作成とホームページ上での公開を主とする。

#### (5)50 周年記念事業「マスコットキャラクター・ロゴマーク」の作成

公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所が設立 50 周年を迎える節目の年であり、これまでなかったマスコットキャラクターやロゴマークを作成し、当研究所発行の印刷物や HP で発信することにより、当研究所の認知度を高めるとともに事業内容についての理解を深めることを目的とする。

- ・**手法:** これまでに市民や協力者から寄せられた寄付金を充当し、作成する。
- ・**活用:** HP、SNS、刊行物、イベント時のチラシやパンフレット等に活用し、研究所の親しみやすさを醸成する。

### 3 事業スケジュール(予定)

- ・**令和 8 年 10 月:** マスコットキャラクター及びロゴマークの発表(以後、年間を通じて活用)
- ・**令和 8 年 11 月 21 日(土):** 特別講演会「平安京発掘史 —50 年の蓄積から未来を展望する— (仮)」の開催
- ・**令和 9 年 2 月~6 月:** 記念特別展示「平安京発掘 50 年(仮)」の開催
- ・**令和 9 年 3 月:** 研究紀要「洛史」50 周年記念特集号の刊行  
写真集「京都発掘 50 年(仮)」のデジタル刊行